



白山市議会議員

てらこし和洋

白山市議会通信

2023年5月号

夏の息吹が感じられる今日この頃、貴台始めご家族の皆様方におかれましては、益々ご清祥にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。

山田市長が、お亡くなりになりました。49日の法要も終わりました。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

山田市政の継承、オール白山の体制づくり、県議・市議の一体化の中での、田村新市長の誕生であります。田村市長は、私と誕生日が3月4日と一緒であり年齢は、一つ上であります。教育行政や人間関係づくりには長けたものがあると思っています。同時に、市内各地に、田村市長の恩師や教え子がおいでです。

人格的にも、素晴らしい方であり、思いやりがあり、大風呂敷を広げたり、大きな声を出し人を喝けたり、作り話で自慢話をする議員が多い中、人の話をよく聞いたり、相手の気持ちに立ち物事を考えることに共感を覚えるところでもあります。

問題を上げるとすれば、行政経験が未知数であることであります。

特に今年は、大型プロジェクトに陽が当たります。5月世界ジオパークの正式認定、市立野球場の竣工、こけら落としとして元プロ野球選手のドリームチームが来市します。さらに、北陸新幹線の敦賀延伸に合わせて、新幹線の白山総合車両所でのビジターセンターの完成、新工業団地の販売、人口増対策の一つとしての区画整理事業のスタート等であります。

一方、地区の防災の拠点として各地区の公民館の建設が進み、地区の皆さんによる協働でまちづくりを進めるコミュニティ化が進んでいきます。

そのような中、コロナウイルスの5類への移行からコロナ以前の生活に戻すべく行政を進めて行かなければなりません。

私自身、今年も全国的な評価の「住みよさランキング」や「住みたい田舎」の上位のランクインを目指し、定住化・移住化のため住みよさの持続化の施策充実を提言して行きます。

さらに、デジタル化の推進やSDGsの理念、誰一人取り残さない施策の充実を進めるよう、スピード感を持ち誠心誠意対応すると共に、軸足が市民であることを忘れずに、声なき声を吸い上げるよう、夢と希望と努力することが報われ、安心安全なるまちづくりの推進を図ってまいります。

今後とも、皆様方から市政に対するご意見を頂戴しながら、皆様のご意見を活かして市民の負託に応えていきたいと思っております。

貴台始めご家族皆様方には、ご自愛専一に、ご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げご挨拶といたします。



親善友好都市、藤枝市にて

てらこし和洋の活動報告

村山金沢市長と

日立市のBRT

山田市長の市葬

元なでしこジャパン
佐々木則夫監督の講演

タンヤ・ヤースケライネ
フィンランド日本大使と



白山市議会議員 **寺越 和洋** 後援会事務所 〒920-2146 白山市日向町和110番地
TEL・FAX 076-272-2789

てらこし かずひろ

● E-mail terakos@asagaotv.ne.jp ○ メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp
● メールアドレス terakoshikazu@gmail.com ○ 携帯電話 090-7088-0000

てらこし和洋の一般質問 令和5年3月9日

Q1 コロナ禍での、小中学生の体力は

質問 コロナ禍での、小中学生の体力の考えと、白山市の児童生徒の体力・運動能力調査結果の県内の順位と全国との比較は。

答え 過去と比較して低下の傾向である。令和4年度の結果は、県平均も全国でも上回っている。

質問 令和5年度の体育授業の方針と運動会は。

答え 体育授業は、コロナ前の活動に戻していきたい。運動会の種目も、コロナ以前に、見直しを図る。



Q2 中学校の部活動地域移行

質問 国は、休日の部活動指導を2025年度末まで地域団体への委託だが、市の今後の方針と市総合教育会議の開催状況と部活動の地域移行を進める協議会の開催は。

答え 令和4年8月に、総合教育会議を開催し中学校の部活動を協議した。協議会は、令和5年度に開催。

質問 協議会の中で、学校・地域・スポーツ・文化団体をつなぐコーディネーター配置の考えは。

答え 各種団体の意見を聞き、検討する。

質問 教員の兼職・兼業は。

答え 全国の状況も確認し考える。同時にやる気のある先生には頑張ってもらいたい。

Q5 観光誘客助成事業

質問 「地域賑わいづくり宿泊補助事業」と「文化スポーツイベント開催宿泊奨励事業」の違いは。

答え 「地域賑わいづくり」は、大会や合宿等で市内に宿泊した団体に補助金を交付する。「文化スポーツイベント開催」は、大会を実施する主催者への支援。

質問 「ヴィンセドール白山」が、県外チームとの対戦の場合、対戦選手やサポーターの市内の宿泊費の助成は。

答え 地域賑わいづくり宿泊補助事業の対象となる。

質問 親善友好都市の藤枝市のサッカーチーム「藤枝MYFC」が、金沢市でのゲームの場合、白山市に宿泊するよう藤枝市に働きかけは。

答え 地域賑わいづくり宿泊補助事業になるのでチームに連絡する。

*詳細は議会だよりや市の広報誌、ホームページ等をご覧ください。*てらこし和洋通信の印刷代の一部は政務活動費を充当しました。

Q3 世界ジオパークの今後の取り組み

質問 県との連携支援と、能美市・川北町との連携は。

答え 県とは、連携を図っている。新アンテナショップに、ジオパーク発信を働きかける。周辺自治体との連携も重要である。さらに、市内各種団体との連携は深める。

質問 ジオパークミュージアム、ビジターセンター等の設置の考えは。

答え 市の施設や国・県の施設を利用している。白山恐竜ジオパークをより重要な拠点として検討する。



Q4 地籍調査事業

質問 地域別の進捗状況と完了予定は。

答え 美川地域88.4%、鶴来地域60.2%、白山麓地域13.3%。美川は令和5年度、鶴来は令和20年度、白山麓は令和29年度を完了予定。

質問 登記完了がされていない地区の要因と対応は。

答え 所有者間での境界の認識違いで登記完了が出来ないことが要因。

質問 地域住民への完了周知報告は。

答え 土地所有者に、作成された地図等の閲覧を行い、県・国の審査を経て、法務局で登記により、新たに登記完了後、市より土地所有者へ通知する。

質問 地籍調査の空白地が、何カ所か、今後の対応は。

答え 1カ所ある。各土地所有者同士の対応となり、地籍調査等の測量や登記の費用は個人負担となる。

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ
昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員
平成17年3月～ 白山市議会議員
平成23年3月～24年3月 議会副議長(第7代)
平成26年3月～27年3月 白山市議会議長(第10代)
令和3年2月 白山市議会議員当選(通算8期目)

てらこし和洋の役職

- 白山市サッカー協会会長 ○ 白山市相撲連盟会長 ○ 石川県フィンランド友好協会会長代行 ○ 石川県サッカー振興議員連盟会員 ○ 白山市自衛隊募集相談員 ○ クレイングラウンドゴルフクラブ会長 ○ 神奈川大学宮後会石川県支部常任幹事 ○ 錦丘高校同窓会代表幹事 ○ 元秋田犬保存会石川県支部展覧会名誉会長 ○ 石川県市町議会砂防事業促進研究会理事長

議会での役職

- 議会運営委員会委員長
- 白山野々市広域事務組合 監査委員
- 高橋川改修促進期成同盟会 理事

議会での所属

- 総務企画常任委員会委員
- DXに関する特別委員会委員
- 白山野々市広域事務組合議員